

令和6年度

予算からみる 洞爺湖町のしごと



令和6年4月

洞 爺 湖 町

■はじめに

洞爺湖町の予算は、法律等に基づき予算書や事項別明細書などを作成し、その内容を明らかにしていますが、一般会計の明細書だけでも100ページを超え、町民の皆様が容易に理解できるとはいえないのが実情です。

そこで、予算の内容や主な事業について、グラフや図表を用いて出来るだけわかりやすくお知らせするために「令和6年度 予算からみる洞爺湖町のしごと」を作成しました。

この冊子をとおして、まちの予算についてご理解をいただければ幸いです。

■目 次

令和6年度 まちの予算	1
歳入予算（一般会計）の内訳	2
歳出予算（一般会計）の内訳	3
町債（借金）の推移（一般会計）	4
基金残高（貯金）の推移（一般会計）	5
消費税増税分の使いみちは？	6
令和6年度 主な事業	7～12

～予算案作成の判断基準～

各課が次年度に必要と検討し、予算要求したものはどれも重要なものですが、限られた財源を適切に配分するため、おおまかには以下の手順を踏みながら予算編成作業を行っています。

- ① 経常的にかかる経費（職員の人件費、過去に借りた町債の償還金など）に財源を割り当てます。
- ② その年度の予算編成における重点分野や洞爺湖町まちづくり総合計画などに基づき、①以外の臨時的な事業にそれぞれいくら投資するかを町長が最終的に判断します。

法律などによって必ず支払わなければならない費用も多く、町長の裁量で投資できる額は必ずしも多くはありませんが、経常的にかかる経費も含めて政策的に不要不急な事業が無いか検証して、必要な事業に適切に予算を配分するよう努めています。

令和6年度 まちの予算

令和6年度当初予算は、第2期洞爺湖町まちづくり総合計画に掲げるまちの将来像の実現に向けて、これまで積み重ねてきた取り組みの成果を検証しながら、「子どもから高齢者まで誰もが幸せを感じる町づくり」を基本理念に予算を編成しました。

これにより、一般会計の予算規模は、令和5年度予算と比較し、1億7,300万円、2.2%増額の78億8,200万円となりました。

一般会計が増加した主な要因は、人件費、扶助費などの義務的経費のほか、物価高騰などによる物件費の増加、投資的事業において、保育所統合複合化施設建設事業、とうや水の駅トイレ改修工事、高砂団地長寿命化改修工事の実施などによるものです。

特別会計は、介護保険特別会計において、介護サービス等の保険給付費の増加などにより特別会計全体で1億198万円が増加となりました。

○各会計予算

区 分		令和6年度	令和5年度	増 減	伸び率	
一 般 会 計		78億8,200万円	77億0,900万円	1億7,300万円	2.2%	
特別会計	国民健康保険特別会計	12億1,858万円	12億3,955万円	△2,097万円	△1.7%	
	介護保険特別会計	12億9,971万円	11億9,384万円	1億0,587万円	8.9%	
	後期高齢者医療特別会計	1億9,838万円	1億8,130万円	1,708万円	9.4%	
	特別会計 計	27億1,667万円	26億1,469万円	1億0,198万円	3.9%	
公営企業会計	水道事業 会計	収益的収支	3億1,188万円	2億9,636万円	1,552万円	5.2%
		資本的収支	1億9,349万円	2億0,043万円	△694万円	△3.5%
	計		5億0,537万円	4億9,679万円	858万円	1.7%
	簡易水道 事業会計	収益的収支	8,818万円	8,680万円	138万円	1.6%
		資本的収支	7,334万円	6,049万円	1,285万円	21.2%
	計		1億6,152万円	1億4,729万円	1,423万円	9.7%
	公共下水道 事業会計	収益的収支	5億9,343万円	5億8,804万円	539万円	0.9%
		資本的収支	4億0,304万円	6億6,217万円	△2億5,913万円	△39.1%
	計		9億9,647万円	12億5,021万円	△2億5,374万円	△20.3%
	公営企業会計 計		16億6,336万円	18億9,429万円	△2億3,093万円	△12.2%
合 計		122億6,203万円	122億1,798万円	4,405万円	0.4%	

※四捨五入をする際の端数処理により、金額や割合などが合わない場合があります。

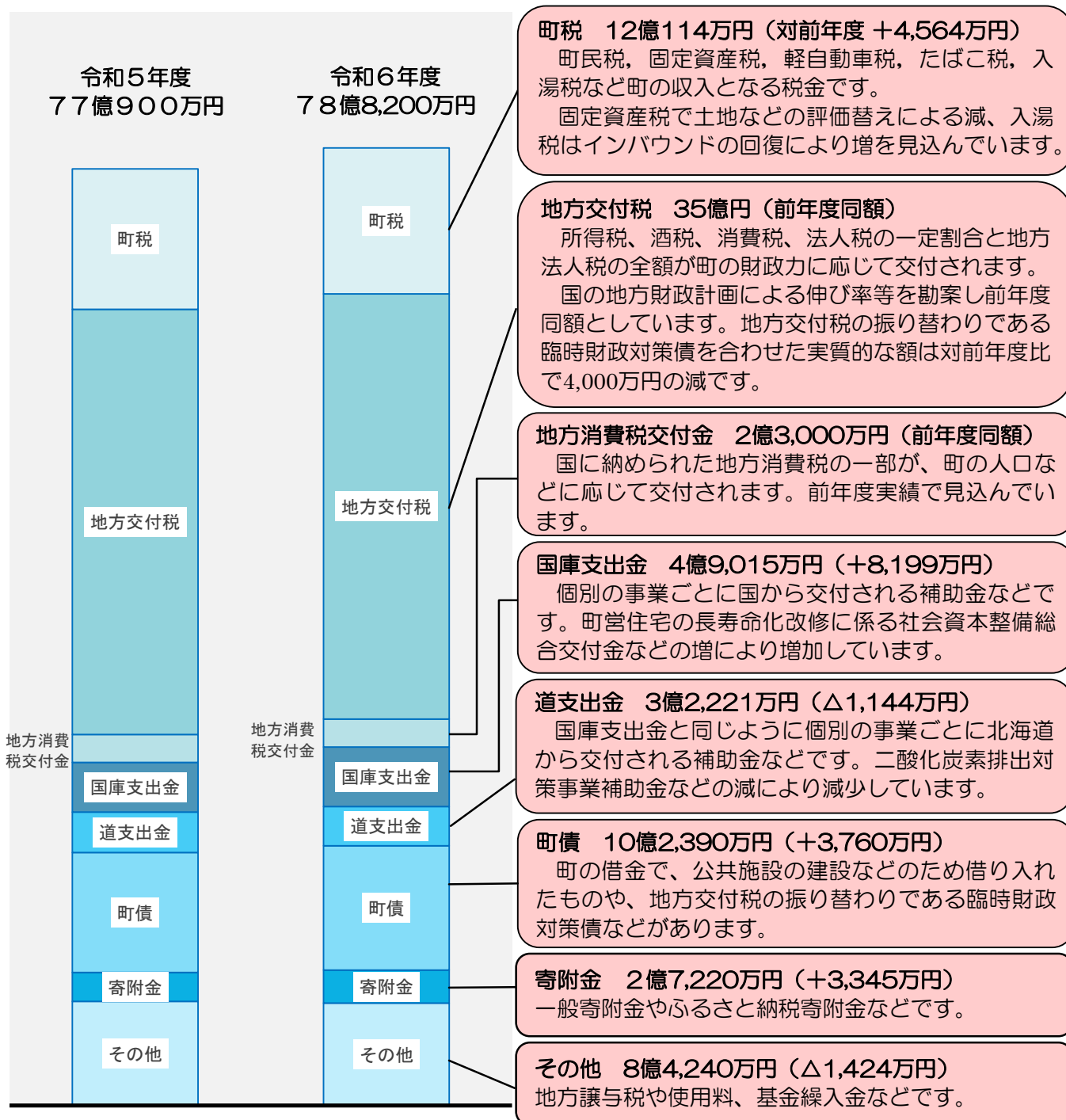
○歳入予算（一般会計）の内訳

歳入では、固定資産税で土地・家屋の評価替えなどにより減収で見込んだほか、入湯税はインバウンドの回復により増額で見込みました。

地方交付税は、国の地方財政計画による一般財源総額の伸び率や前年度の交付実績等を勘案し前年度同額としています。

また、国庫支出金は、町営住宅の長寿命化改修に係る社会資本整備総合交付金などによる増、道支出金では再エネ導入目標策定等に係る二酸化炭素排出抑制対策事業補助金などの減により減少しております。

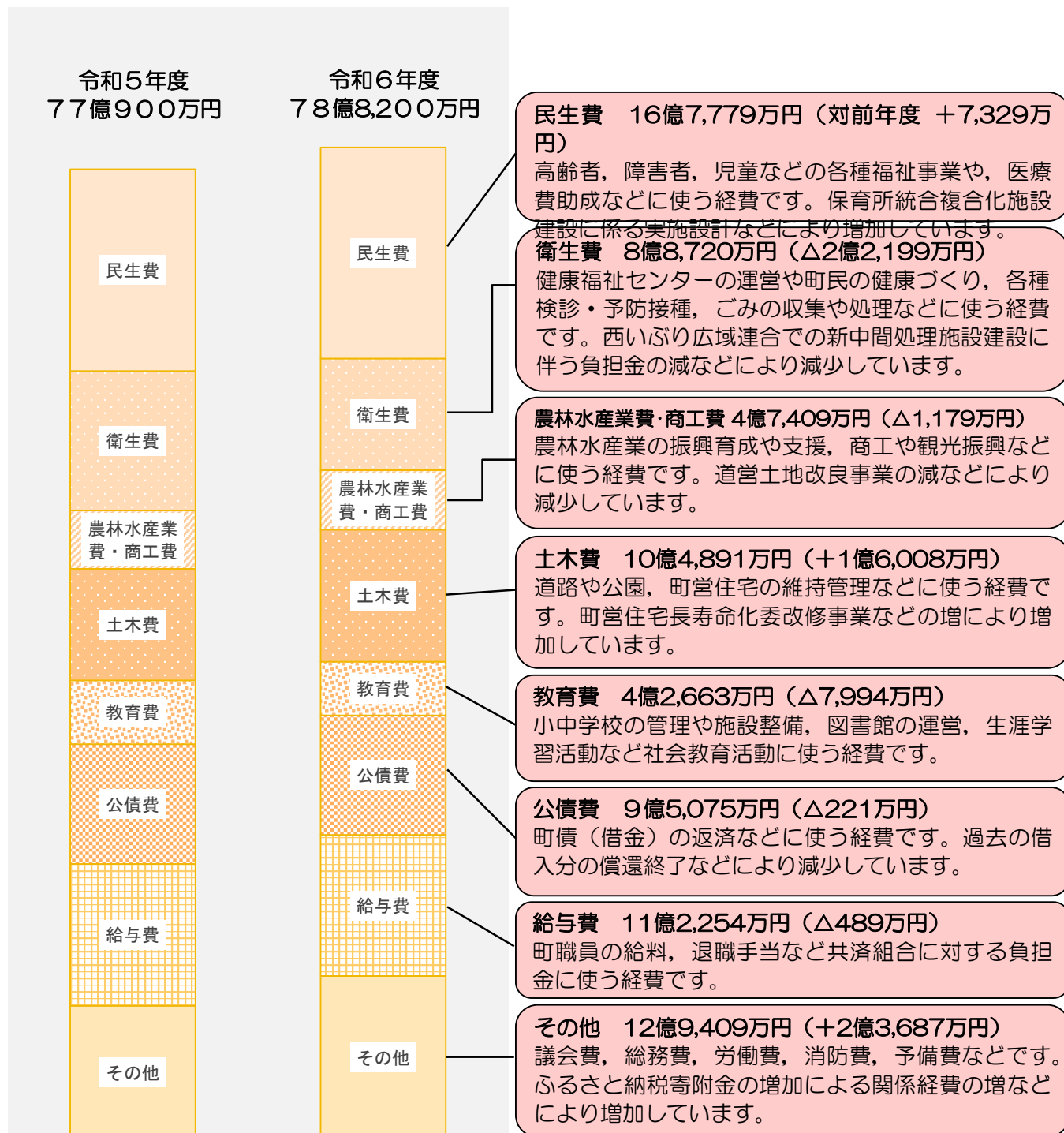
歳入予算の内訳



○歳出予算（一般会計）の内訳

歳出では、出産祝金事業（民生費）、中学校制服等購入費助成事業（教育費）、高校通学費等助成事業（教育費）などの重点政策として掲げている子育て支援のほか、本庁舎長寿命化改修事業（総務費）、保育所統合複合化施設建設事業（民生費）、町営住宅長寿命化改修事業（土木費）などにより増加しています。

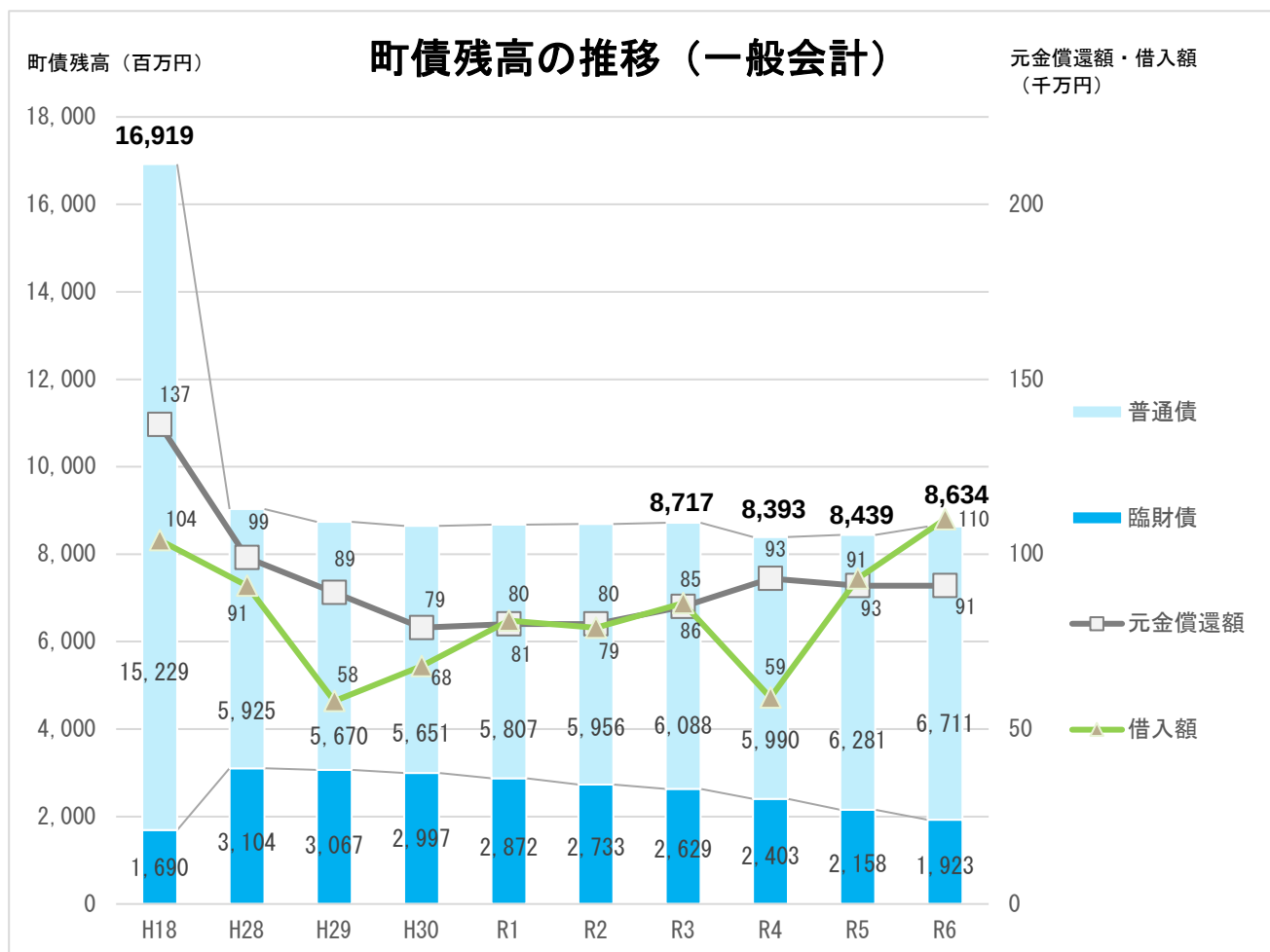
歳出予算の内訳



○町債（借金）残高の推移（一般会計）

町債の借入額、元金償還額、残高の推移を示したのが下記のグラフです。

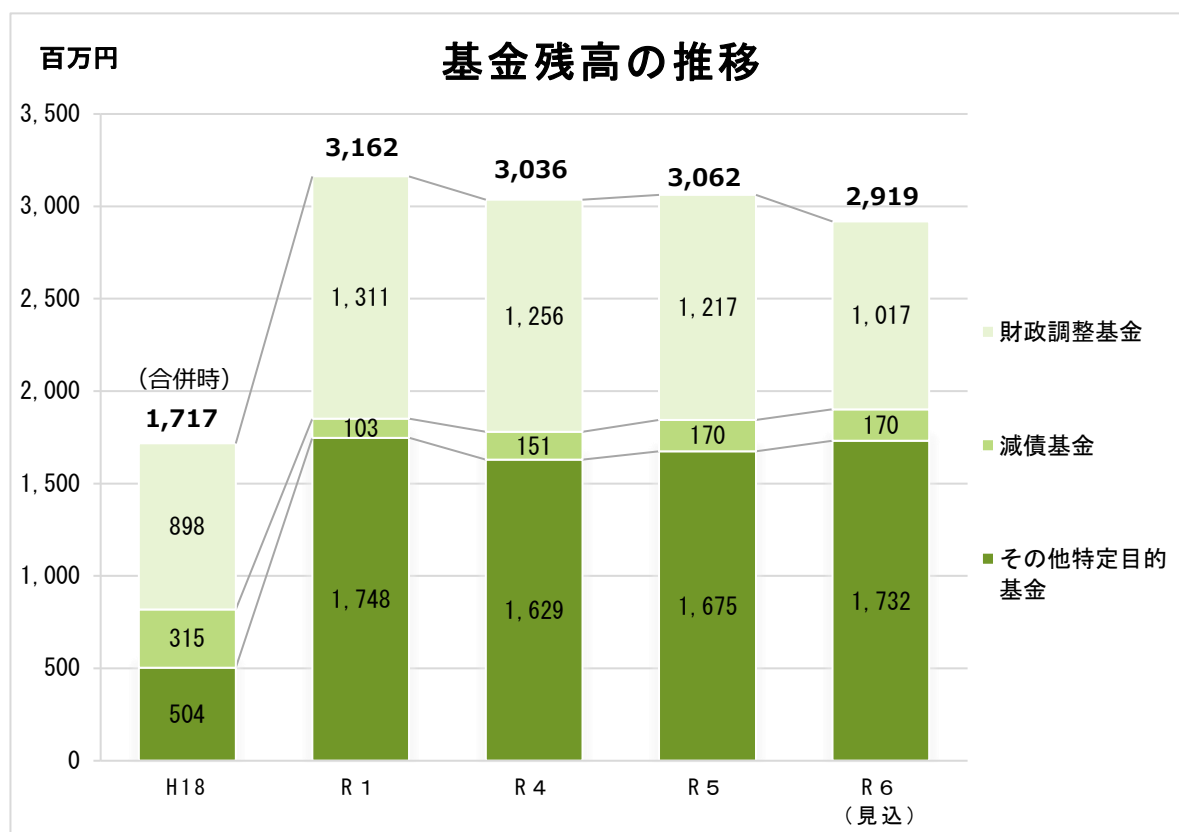
公共事業などを抑制することで、合併時の水準と比べ町債残高を着実に減少させてきました。残高の内訳をみると、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債（臨財債）の占める割合が年々減少しています。令和5年度は、西いぶり広域連合新中間処理施設建設事業により借入額が増加となりましたが、令和6年度では、保育所統合複合化建設事業、西いぶり消防指令センター更新事業、洞爺湖水槽車更新事業などにより2か年連続で借入額が元金償還額を上回る予定です。今後も大型事業が見込まれていることから町債残高は増加する見込みとなっています。



○基金残高（貯金）の推移（一般会計）

単位：百万円

基金名	H18	R 1	R 4	R 5	R 6 (見込)
財政調整基金	898	1,311	1,256	1,217	1,017
減債基金	315	103	151	170	170
その他特定目的基金	504	1,748	1,629	1,675	1,732
観光開発基金	90	62	115	202	274
公営住宅建設及び維持管理基金	41	17	11	8	6
国営畑地かんがい排水事業振興基金	32	70	70	70	70
畑地かんがい事業基金	-	32	32	32	32
みんなの基金	3	65	146	200	254
合併地域振興基金	338	1,025	835	824	802
洞爺地域ふれあい振興基金	-	11	11	11	11
公共施設等整備基金	-	465	408	327	282
森林環境譲与税基金	-	1	1	1	1
基金合計	1,717	3,162	3,036	3,062	2,919



○消費税増税分の使いみちは？

令和元年10月1日から消費税率が8%から10%に引上げられ、このうち2.2%分は地方消費税交付金として洞爺湖町の収入となります。引き上げによる増収分は、高齢者・障害者福祉、子ども・子育てや医療、介護などの社会保障の充実や安定化のために使用することになっています。

令和6年度予算の地方消費税交付金は2億3,000万円を見込んでいますが、社会保障財源のための増収分は1億2,000万円を見込んでおり、次の事業に充当する予定です。

区分	事業名	事業費	財 源		
			国・道など	町	うち地方消費税交付金増収分充当額
社会保障の充実	長寿祝金支給事業	370万円	－	370万円	50万円
	高齢者（入浴費・交通費）助成事業	1,807万円	441万円	1,366万円	300万円
	緊急通報システム設置業費	64万円	－	64万円	10万円
	配食サービス事業	258万円	－	258万円	40万円
	老人保護措置費支弁事業	1億1,004万円	2,920万円	8,084万円	1,700万円
	心身障害者援助事業	3億5,882万円	2億6,882万円	9,000万円	1,900万円
	子ども医療助成事業	2,234万円	1,885万円	349万円	100万円
	児童手当支給事業	9,001万円	7,599万円	1,402万円	300万円
	児童特別対策事業	3,222万円	2,381万円	841万円	200万円
	医療対策事業	3,457万円	－	3,457万円	700万円
	予防接種事業	2,707万円	39万円	2,668万円	550万円
	妊産婦・乳幼児対策事業	757万円	20万円	737万円	130万円
	保健衛生指導事業	322万円	147万円	175万円	20万円
	小 計	7億1,085万円	4億2,314万円	2億8,771万円	6,000万円
社会保障の安定化	国民健康保険事業特別会計繰出金	1億6,400万円	4,531万円	1億1,869万円	2,100万円
	介護保険事業特別会計繰出金	2億0,833万円	1,501万円	1億9,332万円	3,400万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	7,015万円	4,122万円	2,893万円	500万円
	小 計	4億4,248万円	1億0,154万円	3億4,094万円	6,000万円
合 計		11億5,333万円	5億2,468万円	6億2,865万円	1億2,000万円

令和6年度 主な事業

1

子育て支援

重点
政策

事業名	子ども医療費助成事業	担当課	住民税務課	継続
事業内容	子ども健康保持及び福祉の増進を図るため、0歳～18歳（高校生等）までの医療費を助成。	予算額	1,645 万円	
		国道支出金		
		地方債	1,640 万円	
		その他		
		一般財源	5 万円	

事業名	出産祝金給付事業	担当課	子育て支援課	継続
事業内容	時代を担う子どもの出産を祝福し、児童の健全な発育及び福祉の増進を図るため、町内限定の商品券を支給。 ○第1子 10万円、第2子 15万円、第3子以降 20万円	予算額	385 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他	380 万円	
		一般財源	5 万円	

事業名	子どもインフルエンザワクチン接種事業	担当課	健康福祉課	継続
事業内容	町民の保健福祉の向上及び子育て世帯の負担軽減を図るため、予防接種を受けた中学生以下の子どもを扶養している保護者に対し、接種費用の全額を助成。	予算額	209 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他	200 万円	
		一般財源	9 万円	

事業名	保育料無償化事業	担当課	子育て支援課	継続
事業内容	保育所保育料を完全無償化とし、就学前の児童を扶養する保護者の経済的負担の軽減を図り、安心して生み育てる環境を作ること で、少子化対策及び定住促進につなげる。	予算額	496 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他	490 万円	
		一般財源	6 万円	

事業名	中学校制服等購入費助成事業	担当課	教育推進課	継続
事業内容	中学校入学時に購入する制服及びジャージの購入費用を助成し、保護者の負担軽減及び教育機会の充実を図る。	予算額	251 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他	250 万円	
		一般財源	1 万円	

事業名	高校生通学費等助成事業	担当課	教育推進課	継続
事業内容	高等学校等に通学する生徒の通学や下宿等に要する経費の一部を助成し、生徒の就学機会を確保するとともに、子育て世代への負担軽減を図る。 ○1ヶ月の上限 1万円（12ヶ月分助成）	予算額	855 万円	
		国道支出金		
		地方債	850 万円	
		その他		
		一般財源	5 万円	

2 生活基盤の整備

事業名	道路等環境整備事業	担当課	建設課	継続
事業内容	老朽化が進む町道、側溝、街路灯などを計画的に改良・修繕等を行い、安心・安全な生活基盤の整備を図る。 ○高砂・三豊線道路改良工事 ほか	予算額	1億3,580 万円	
		国道支出金		
		地方債	1億2,640 万円	
		その他		
		一般財源	940 万円	

事業名	町営住宅維持管理事業	担当課	建設課	継続
事業内容	町営住宅の管理経費及び町営住宅長寿命化計画に基づいて、公営住宅を計画的に長寿命化修繕を行い、高齢者や障がい者等が安心して暮らせる居住環境を整える。	予算額	2億5,151 万円	
		国道支出金	9,427 万円	
		地方債	8,750 万円	
		その他	6,974 万円	
		一般財源		

事業名	橋梁長寿命化計画修繕事業	担当課	建設課	継続
事業内容	「洞爺湖町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁修繕及び橋梁点検等を行い、町民の安心・安全を図る。 ○塩田橋修繕工事、橋梁点検業務 ほか	予算額	5,340 万円	
		国道支出金	2,772 万円	
		地方債	2,140 万円	
		その他		
		一般財源	428 万円	

3 地域のにぎわい創出

事業名	多面的機能支払事業【産業振興】	担当課	農業振興課	継続
事業内容	農用地保全や景観形成など、5活動組織に対する地域共同活動に係る補助。	予算額	2,330 万円	
		国道支出金	1,822 万円	
		地方債		
		その他		
		一般財源	508 万円	

事業名	虻田漁港整備事業【産業振興】	担当課	産業振興課	新規
事業内容	水産物の供給基盤である漁港の老朽化による機能低下や安全性が損なわれてきていることから、長寿命化改修を実施し、安定した水産物の供給を図る。	予算額	1,400 万円	
		国道支出金		
		地方債	1,400 万円	
		その他		
		一般財源		

事業名	ホタテ養殖設備導入事業【産業振興】	担当課	産業振興課	新規
事業内容	後継者不足、高齢化等による漁家が減少するなか、今後も持続可能なホタテ養殖を行うための設備導入に対して補助し、地域産業と漁業者の経営安定を図る。	予算額	1,283 万円	
		国道支出金	850 万円	
		地方債		
		その他		
		一般財源	433 万円	

事業名	住宅リフォーム支援事業【商工振興】	担当課	産業振興課	継続
事業内容	町内建設業者の利用促進と町内事業者の購買促進につなげるため、町内業者での住宅等リフォーム工事を行った町民へ、町内限定商品券を支給。 ○30万円以上50万円未満工事 5万円の商品券 ○50万円以上の工事 10万円の商品券	予算額	1,000 万円	
		国道支出金		
		地方債	1,000 万円	
		その他		
		一般財源		

事業名	箱根町姉妹都市提携60周年事業【観光振興】	担当課	観光振興課	新規
事業内容	昭和39年に箱根町と姉妹都市提携をしてから60周年となるため、1年間を通して両町において記念事業を実施し、姉妹都市としての絆を深め、両町の観光振興につなげる。	予算額	315 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他	315 万円	
		一般財源		

事業名	にぎわい広場管理事業【観光振興】	担当課	観光振興課	継続
事業内容	にぎわい広場の管理経費のほか、冬場の一大スポットとして温泉街の中心部に「イルミネーショントンネル」を設置し、観光振興につなげる。	予算額	470 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他	470 万円	
		一般財源		

事業名	洞爺時有珠山ジオパーク推進事業【観光振興】	担当課	ジオパーク推進課	継続
事業内容	近隣4市町で構成する推進協議会の運営経費のほか、地域資源の活用や案内機能の強化・人材育成を行い、関係人口の増加を図る。 また、「縄文シティサミットinとうや湖」が開催されるため、地域PRにより活性化に繋げる。	予算額	1,456 万円	
		国道支出金	260 万円	
		地方債		
		その他		
		一般財源	1,196 万円	

4 定住促進

事業名	地域おこし協力隊活動事業	担当課	政策推進課	継続
事業内容	都市部から人材を誘致し、地域社会の新たな担い手として、地域力の維持・強化や地域PR等の地域おこし活動で賑わいを創出し、移住・定住による人口増を図る。	予算額	3,648 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	3,648 万円	

事業名	チャレンジショップ支援事業	担当課	政策推進課	継続
事業内容	商工業の振興と活性化を目的に、空き家・空き店舗を活用し、地域に根差した特色あるショップ開業及び企業者等を支援。 ○改修費 最大50万円、備品購入 最大30万円、家賃補助 最大5万円	予算額	352 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	352 万円	

事業名	住まいる中古住宅取得支援事業	担当課	政策推進課	継続
事業内容	中古住宅でのマイホーム取得支援により、町内の定住・移住を促進し、定住人口の増加と空き家の有効活用を図る。 ○補助額 最大50万円 (取得30万＋転入者10万＋子育て世帯10万)	予算額	250 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他	250 万円	
		一般財源		

5 教育環境の充実

事業名	小中学校特別支援教育支援員・介護員配置事業	担当課	教育推進課	継続
事業内容	学校現場における児童生徒のサポート体制の充実を図るため、教育支援員及び介護員を配置し、柔軟な個別対応や授業の円滑化により学力の向上に努める。	予算額	3,832 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	3,832 万円	

事業名	小中学校空調設備設置事業	担当課	教育推進課	新規
事業内容	道内においても夏季に異常な猛暑日が続いていることから、空調設備を各教室に整備し、児童生徒が安全・安心に勉学ができるよう学習環境を確保する。	予算額	850 万円	
		国道支出金		
		地方債	840 万円	
		その他		
		一般財源	10 万円	

事業名	小中学校防犯対策事業	担当課	教育推進課	新規
事業内容	各学校に防犯カメラ、電子錠、機械警備システムを導入し、教員の業務効率化及び児童生徒の安全・安心を確保する。	予算額	397 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	397 万円	

事業名	I C T遠隔教育事業	担当課	社会教育課	継続
事業内容	中学3年生を対象とし、現役東大生の講師による質の高いオンライン授業を高校受験に向けた受験対策として実施。	予算額	207 万円	
		国道支出金	166 万円	
		地方債		
		その他		
		一般財源	41 万円	

6 1～5以外の主な事業

事業名	洞爺地区コミュニティタクシー運行事業	担当課	企画財政課	新規
事業内容	洞爺地区住民の生活交通の確保により、安心して暮らせる生活環境を維持するため、予約型のコミュニティタクシーを運行する。 ○運行時期 令和6年10月予定 週2回	予算額	182 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	182 万円	

事業名	町史編さん事業	担当課	企画財政課	新規
事業内容	令和8年3月で町村合併から20周年を迎えるにあたり、自然や歴史、産業、文化等に関する町の歩みをあらためて記録し、郷土愛の醸成に繋げる。	予算額	630 万円	
		国道支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	630 万円	

事業名	保育所統合複合化施設建設事業	担当課	子育て支援課	新規
事業内容	本町保育所と入江保育所の各保育所における施設問題を解決するため統合移築し、安心・安全な保育所運営を図る。また、就学前の子どもと保護者が交流できる場として「子育て支援センター」「子育てサロン」を併設した複合施設とする。	予算額	5,724 万円	
		国道支出金		
		地方債	5,350 万円	
		その他		
		一般財源	374 万円	

事業名	虻田火葬場解体事業	担当課	生活環境課	新規
事業内容	施設の老朽化により、令和4年度をもって廃止した虻田火葬場を解体する。 ○令和6年度 解体実施設計	予算額	333 万円	
		国道支出金		
		地方債	310 万円	
		その他		
		一般財源	23 万円	

令和6年度予算からみる洞爺湖町のしごと

発行：令和6年（2024年）4月

編集：洞爺湖町総務部企画財政課財政係

049-5692 洞爺湖町栄町58番地

TEL：0142-74-3004（課直通）

FAX：0142-74-2121

<http://www.zaisei@town.toyako.lg.jp>